



させない、しない、見逃さない職場のハラスメント

●受講期間 2ヵ月

●受講料 14,300円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊 (Webテキストも閲覧可) ■資料1冊 ■添削レポート2回 (Web提出可)

パワハラ、セクハラは誰もが被害者になり、
加害者になりかねない。
当事者意識をもって自分事として考えるための
問題(事例)中心の実践的テキスト

事後的な対策よりも、一人ひとりが
ハラスメントの発生を予防するための
職場と個人の取り組み方を掘り下げる



※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

実態から考える 職場のハラスメントの問題

- ・セクシャルハラスメントの定義と種類
- ・セクハラ判断基準・意外な原因
- ・セクハラによる被害者・加害者・会社への影響
- ・男女雇用機会均等法とセクハラ防止対策
- ・パワーハラスメントの定義と種類
- ・パワハラによる被害者・加害者・会社への影響
- ・パワハラと正当な指揮命令権の分岐点
- ・マタハラが疑われる言動と防止措置
- ・まだまだある！ 職場のハラスメント一覧

…他

●第2単元

ハラスメントのない 職場づくりのための意識改革

- ・ハラスメントの相談窓口の設置
 - ・ヒアリングの手順と再発防止に向けて
 - ・パワハラを例にあげた基本的な取り組み手順
- 職場のハラスメントが問われた裁判例**
- ・上司の地位濫用が問われたケース
 - ・社内の相談窓口の対応が問われたケース
 - ・給与減額や未払いが問題になったケース
 - ・降格や配置転換が問題になったケース
 - ・会社の安全配慮義務違反が問われたケース

…他

オンラインでもオフラインでも学習できる！ (すべての学習方法に対応)

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。